



瓊浦高等学校 学校通信 第 131 号
令和5年7月19日発行 電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245



瓊浦の窓

新たなチャレンジの季節

副校長 佐藤 一司

7月も中旬を過ぎ、長かった梅雨も間もなく明けようとしています。いよいよ今年も夏の本番が始まり、生徒の皆さんが楽しみにしている夏休みも始まります。

夏は、新しいチャレンジの季節でもあります。3年生にとっては次の進路に向けての本格的な活動がスタートする時期であり、学校でも生徒たちが放課後残って勉強する姿や、進路指導室への出入りする姿、廊下に置いてある進路のパソコンで進路に関する情報を検索する姿が多く目にするようになってきました。この夏休みは3年生にとって、進路決定のための正念場であると言っても過言ではありません。自分の夢に向かって、しっかりとこの夏を乗り切ってほしいと思います。

部活動においてもこの夏の期間に、文化部、運動部とともに、それぞれの大きな目標を達成するために、コンクールや試合に挑んでいくことになっています。特に今年は70名を超える生徒たちが鹿児島で開催される全国総文祭や、北海道で開催されるインターハイに出場することが決定しています。昨年は、バドミントン部がインターハイにおいて悲願の全国優勝を成し遂げたことは、まだ記憶に新しいことではありますが、今年も全国での活躍が期待される部活動が複数あります。それぞれの部活が目標を達成してくれることを学校をあげて応援したいと思っています。また、このことについては学校だけでなく、本校の同窓会からも積極的に応援をいただいている。早速、ありがたいことに、同窓会としてクラウドファンディングを立ち上げ、募金を募っていただくなど、後輩の活躍の後押しを計画していただいているところです。多くの人が支え、応援していますので、代表となった生徒の皆さんには自信をもち、胸を張って持てる力を精一杯發揮してくれればと思います。

また、多くの部活動ではこの夏の間に3年生が引退し、1・2年生を中心とした新チームとしての本格的な活動が開始されることになります。先輩が残してくれた成績や伝統は次に続く後輩たちの最初の目標となります。つまり「先輩を目指し、先輩を超える」ことを目標として、新たなチャレンジが始まることになるわけです。

今年も、予報によると昨年同様暑い夏になりそうです。くれぐれも熱中症対策など十分に健康に気をつけながら、生徒の皆さんに、それぞれの次のステージに向けての新たなチャレンジのスタートを切ることを心より願いたいと思います。

生徒総会

7月11日に今年度第1回の生徒総会ならびに新生徒会役員選挙が行われました。前半の生徒総会では、事前に全校生徒から提出された要望事項をもとに、学校側にどういった要望を提出するかの話がなされました。熱中症予防の心配があり、通常の体育館開催ではなく、教室で放送を聞く形となりましたが、3年生を中心とした現生徒会執行部の最後の仕事として、会長の石川くんからの挨拶もあり、生徒たちは静かに話を聞いているようでした。

後半には、新生徒会執行部を決める役員選挙が行われました。会長、副会長の順で、候補者による演説が行われ、その後投票という形をとりました。今年度は、立候補者が会長に1名、副会長に2名といずれも信任投票という形式になり、寂しい選挙となってしまいましたが、それ

ぞの候補者による演説内容は、瓊浦高校をよりよくしていきたいという強い思いが伝わるもので、今後の瓊浦高校を引っ張ってくれるものに違いないと期待を抱かせてくれる良い演説であったと思われます。

開票の結果、会長に松木 海音さん（情2A）、副会長に鈴木 輝良くん（機2A）、松尾 真太朗くん（機2A）が信任を受け、新生徒会の一員となりました。その他の役員については、3人を中心に今後話し合われ、2学期の初めには決定する予定です。生徒の皆さんにとっては、自分たちの代表となるのが生徒会役員です。しっかりと協力し、ともに瓊浦高校を盛り上げていってもらいたいと思います。



左から松尾くん、松木さん、鈴木くん

求人開始!!

7月3日を皮切りに、今年度も高等学校卒業見込者を対象にした求人が開始されました。本校にも多くの企業の方が来校され、多くの求人が届いているようです。今年度は、コロナウィルスの影響が落ち着いたこともあってか、県内外ともに求人数は増加傾向にあるようです。

3年生の皆さんにとっては、これから就職に向けて試験対策、面接練習などより忙しい時期に入ります。悔いの無いよう頑張ってほしいものです。1、2年生においても、先のことだと思わず、求人情報など自由に見ることができますので、早め早めの準備を心がけてほしいと思います。

メディア安全教育

7月13日、メディア安全教育が行われました。情報ビジネス科3年生は課題研究の授業の一環で、長崎県のサイバーセキュリティーボランティアの活動を行っています。その活動を通じた知識を基に、ネット社会の危険性について発表してくれました。今や私たちの身近にあるインターネット。今回の話を通じて、少しでもその危険性を理解してくれればと思います。



校内競技大会

7月14日、校内競技大会が行われました。この大会は、生徒たちがドッジボール、ソフトバレー、卓球、将棋、オセロ、eスポーツの6種目に分かれて、それぞれ瓊浦NO1を決定するとともに、クラスの友人たちとの親睦を深めようという行事になります。ここ数年は、コロナウィルスの感染対策もあり、学年ごとの開催となっていましたが、今年度は久方ぶりの全校での同日開催となつたことで、通常あまり関わることのない他学年の生徒との対戦も多く見られ、生徒たちはいつもとはまた違った感覚で、それぞれの競技を楽しんでいました。



【ドッジボール部門】

- 優勝 機械科3年B組
- 第2位 普通科3年D組
- 第3位 情報ビジネス科2年A組

【ソフトバレー部門】

- 優勝 機械科3年A組aチーム
- 第2位 機械科2年A組bチーム
- 第3位 機械科3年C組aチーム

【卓球部門】

- 優勝 原口・真崎ペア(普2A)
- 第2位 早野・中原ペア(普1D)

【将棋部門】

- 優勝 中島 海人(機1A)
- 第2位 内田 龍誠(機2A)
- 第3位 花本 風軌(普2D)

【オセロ部門】

- 優勝 情報ビジネス科1年A組
- 第2位 普通科1年A組
- 第3位 普通科1年D組
- 普通科3年D組

【eスポーツ部門】

- スマブラの部
優勝 中 遙翔(普2D)
- マリオカートの部
優勝 中 遙翔(普2D)
- ぷよぷよの部
優勝 中島 龍汰(普2C)

部活動戦績

【陸上競技部】

全国高等学校陸上競技

北九州地区予選会

- 男子800m インターハイ出場決定!!
- 第2位 井口 憂斗(普3D)
- 男子1500m インターハイ出場決定!!
- 第6位 井口 憂斗(普3D)
- 男子5000m 第20位 川口 新太(機3C)

【男子バスケットボール部】 ベスト8

九州高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

- 1回戦 ○瓊浦 102-85 県立小林×
- 2回戦 ×瓊浦 72-73 別府溝部○

【男子ハンドボール部】 15年ぶりの優勝

九州高等学校総合体育大会 ハンドボール競技

- 1回戦 ○瓊浦 32-27 那覇西×
- 2回戦 ○瓊浦 38-25 小林秀峰×
- 準決勝 ○瓊浦 28-20 熊本マリスト×
- 決勝 ○瓊浦 43-27 国分×

【男子バドミントン部】 2年連続の優勝

九州高等学校総合体育大会 バドミントン競技

団体

- 1回戦 ○瓊浦 3-1 九州国際大附属×
- 2回戦 ○瓊浦 3-1 鹿児島商業×
- 準決勝 ○瓊浦 3-0 日章学園×
- 決勝 ○瓊浦 3-1 自由ヶ丘×

個人シングルス

- 第3位 林田 真龍(普3D)
- ベスト8 小野隆之介(普3D)
- 中島 天(普3D)

個人ダブルス

- 優勝 林田(普3D)・高田(普2D)
- 第3位 川本(普3D)・山口(普3D)
- ベスト8 小野(普3D)・大石(普3D)

【空手道部】

全九州高等学校空手道競技大会

男子個人組手

- 優勝 石川 碧汐(機3C)
- ベスト16 中村 虎太朗(機3C)

男子団体組手

- 1回戦 ×瓊浦 0-5 九州学院○
- 女子個人組手
- ベスト8 江村 翠琴(普3A)
- ベスト16 中島 梨華(情3A)
- 吉村 千朝(普2D)

女子団体組手

- 1回戦 ○瓊浦 5-0 徳之島
- 2回戦 ×瓊浦 0-4 文徳○

【卓球部】

全九州高等学校総合体育大会 卓球競技

男子学校対抗

- 1回戦 ×瓊浦 2-3 みゆく○

男子個人シングルス

- ベスト16 趙禹潼(普3D)

国民体育大会卓球競技長崎県予選会

- 第3位 坂本 蓮(普3A)

九州ブロック長崎代表 決定

8月の主な行事

8月 9日	登校日(平和教育)
17日	第1回学習会 (~18日)
23日	2学期始業式 第2回実力考查①② 体育祭特別時間割 (~31日)
26日	就職応募書類提出締切
31日	進学推薦願提出締切